

032

## 長期保存できる豆腐を活用した備蓄の推進

取組主体

森永乳業株式会社

従業員数

3,247人

想定災害

地震等

実施地域

東京都

- 日常の備えとしてローリングストック（普段から少し多めに買い、消費した分だけ買い足すことで一定量を無理なく備蓄する方法）に向く、常温保存が可能な豆腐を開発、販売している。長期常温保存が可能な豆腐であり、場面を選ばず、おいしく食べることができる。

### 1 取組の特徴（はじめたきっかけ、狙い、効果、工夫した点、苦労した点）

#### 発災時に豆腐が被災地で喜ばれた経験から非常食化を検討

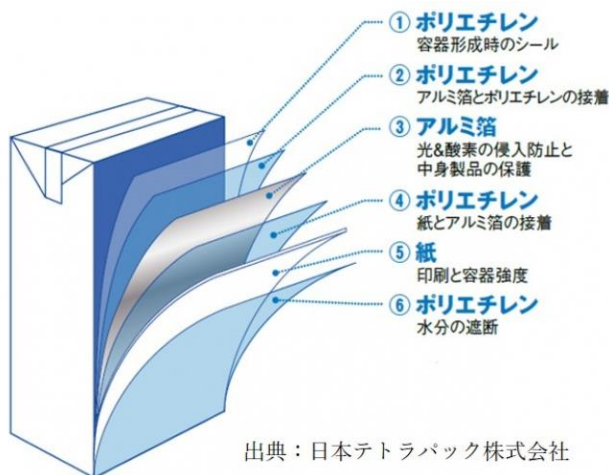
- 東日本大震災の際に、森永乳業株式会社の豆腐が救援物資として避難所で配布され、「非常食として活用したい」という声が多く上がった。その後、平成 30 年に食品衛生法が改正され、これまで要冷蔵保存が義務付けられていた豆腐が常温でも保存可能になった。これと並行し、同社では常温保存可能品への変更、販売準備を進め、平成 31 年 1 月に販売を開始した。長期常温保存を可能とする国内で流通する豆腐は同製品が初めてである。
- 同製品は、食品と容器を別々に殺菌し、保存料等使用せずに無菌充填されている。また、容器にも工夫がなされており、紙とポリエチレンの間にアルミ箔を入れ、6 層構造にして光や酸素を通しにくくし 7 か月程度の長期保存を可能としている。



日本で唯一の常温保存できる豆腐

#### 多くの人に色々な場面で味わってもらえる製品

- 激甚災害が多発し、日頃の備えの重要性が高まる現在、同製品は牛乳販売店等を通じて約 100 万軒に配達されており、年間約 1,000 万丁の売上がある。
- 豆腐は古くから日本人になじみのある食品であり、生命維持に欠かせないたんぱく質を豊富に含み、水分を多く含むことから水分補給にも適している。発災時に普段から食べ慣れているものを食べることで、精神的に安定するというメリットもある。また、同製品は紙パックを開けてそのまま食べることができるため皿を洗う必要が無く、節水にも貢献する。



出典：日本テトラパック株式会社

多重構造で品質を保持する



パッケージ上部を切ると簡単に取り出せる

## 2 取組の平時における利活用の状況や効果

- これまで、賞味期限が短く必要な時にだけ購入されていた豆腐について、「家庭にストックして、いつでも使いたい分だけ使う」ことを PR し、おいしさ、便利さの双方からローリングストックの促進を提案している。同社は、同製品のプロモーションのため、南極地域観測隊に調理担当として2回参加した経験のある料理人とタイアップし、災害時でも活用できる、火も水も使わない、家庭にあるものだけで作る料理レシピを発信、いつでも使いたい分だけ使えるという利便性も PR している。
- さらに同社は、同製品を通して消費者に防災への意識を高めてほしいという思いから、さまざまな防災イベントやセミナー等を通じ、災害時の栄養バランスの重要性を説明するなど、様々な啓発活動を積極的に取り組んでいる。



顧客向けにユニークなレシピを紹介

## 3 現状の課題・今後の展開等

- 同社は、将来的な更なる利便性の向上のため、同製品の賞味期限を延長したいと考えている。製造技術や品質の維持向上を実現しながら、発災時により便利で価値のある製品を目指す。
- 現在、常温保存可能な豆腐は同製品のみである。同社は、「常温豆腐」というカテゴリを広めていくパイオニアとして市場規模を拡大するため、利便性の周知や活用シーンの提案を今後も進めていく方針である。
- 現在、同製品は、宅配事業で販売されている。常温長期保存可能である特徴を顧客に直接に伝え、災害の備えをはじめ様々な価値を理解してもらえよう取り組んでいる。

## 4 周囲の声

- 災害時の避難生活では、食べ慣れていないもの、冷たいものが多く、便秘、下痢や高血圧等の災害関連疾患が多発している。災害時こそ「ホッとする食」、普段の食に近いもの、寒い時には温かいもの、暑いときには涼しさを感じるものを食べることが、災害関連疾患を和らげる術である。豆腐は災害時に不足しがちなたんぱく質を多く含み、冷奴でも湯豆腐でも「ホッとする食」を得ることができる。豆腐が常温、長期保存が可能になった価値がまさしくここにあると思う。（看護薬理学の専門家）

### 担当者の声

- 多くの方が非常食としてカップラーメンや乾パン、パックご飯等を備蓄されていますが、これらの食品を食べ続けることで「塩分」や「炭水化物（糖質）」の過剰摂取となりやすく、高血圧や糖尿病等の「災害関連疾患」にかかるリスクが上がってしまいます。一方で、たんぱく質やミネラル等の栄養素は不足しやすく、これまでの非常食では摂取することが難しいのが現状でした。同製品は、非常時に不足しがちなたんぱく質の補給源になります。
- 保存料不使用であるため、小さな子どもからお年寄りまで安心して食べることができ、紙パックを開けてそのまま食べられるため衛生的です。日常で活用いただきながら、「万が一」の備えとしても活用いただければと思います。

### 問合せ先

森永乳業株式会社

TEL : 0120-372-981（製品問合せ） / 03-3798-0126（報道窓口） FAX : 03-5442-3691